

## 子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン

### 子どもの未来デザイン 感性・創造性部門

子どもの創造性、感性、五感を育み、自らが進んで創造的な行為に取り組むことを促すもので、  
新たな発想、工夫、手法があるもの。

優秀賞 経済産業大臣賞

展示No10

- 作品名 京都市立洛央小学校ブックワールドデザインプロジェクト  
 ■企業・団体名 京都大学大学院工学研究科建築学専攻 門内研究室／京都市立洛央小学校

#### 《開発の考え方》

21世紀を生き抜く力を育むアクティブ・ラーニングを可能にする革新的なブックワールドを創り出すために、子ども主体のデザインプロセスを展開し、さまざまなアイデアを物語世界で統合する多層構造からなる意味の豊かな空間をデザインするとともに、子どもたちの創造力を育むデザインプロセスを実践することを目指した。

#### 《仕様》

読書・鑑賞・演劇・創作・発表などの多様な活動が展開できるように、台形テーブル、てんとう虫型テーブル、カラフルな椅子やクッション、スクリーン、本棚、図書カウンター、ステージトンネル等の環境を整備した。



#### 《審査評》

既存の図書スペースを改修するにあたり、本を読むだけでなく、鑑賞・体験・展示・創作・発表など多様なアクティブ・ラーニングを実践する空間構成を完成させた。空間デザインのクオリティも素晴らしいが、ワークショップを通じ、子どもたちが企画から設計・デザインまで主体的に関わるというプロセスは自分たちが欲しかったスペースをクリエイトする行為に他ならない。プロセスを重視した、創造性を育むデザインアプローチである点を高く評価した。